

| 教科・科目 | | 対象学年 | 単位数 | 教科書（発行者） | 補助教材（発行者） |
|---------------------------------|-------------|--|-----|--|---|
| 地理歴史 ・ 地理 B | | 3 年 (文系) | 4 | 新詳地理 B (帝国書院) 新詳高等地図 (帝国書院) | 新詳地理資料コンプリート 2016 (帝国書院) サクシード地理 (啓隆社) 地理 10 分間テスト (山川出版社) データブック オブ ザワールド 2017 地理用語集 (山川出版社) |
| 科目の概要 と目標 | | 地理的な諸問題について、基本的なことがらや研究方法を理解し、その知識を身につける。 現代世界の地理的事象から地球的な課題を見つけ、それを地域性を踏まえて、多角的に考察する。 | | | |
| 授業の 進め方 | | <ul style="list-style-type: none"> 教科書や資料集を用いて基本的な知識の定着を図るとともに、地理的な見方や考え方を培う。 地図・資料・データからその特徴を読みとり、課題を見つけて多角的に考察する。 | | | |
| 評価の観点 と方法 | | <ul style="list-style-type: none"> 中間考査、期末考査、校内模試などの得点、課題提出状況などを総合的に評価する。 | | | |
| | 学期 | 単元・学習項目 | | 学習内容・到達度目標 | |
| 年 間 の 授 業 内 容 | 1 学 期 | 第 2 章 7 節 第 3 次産業 8 節 世界を結ぶ交通・通信 9 節 現代世界の貿易と経済圏 第 3 章 3 節 村落と都市 4 節 都市・居住問題 第 4 章 1 節 生活文化 2 節 民族と宗教 3 節 現代世界の国家 4 節 民族・領土問題 | | <ul style="list-style-type: none"> ○第 3 次産業について、現代世界の第 3 次産業の発展と、世界と日本の観光業の特色を理解する。 ○世界を結ぶ交通・通信について、交通や通信の発達による一体化と地域差について理解する。 ○現代世界の貿易と経済圏について、世界貿易や経済圏の現状と課題を理解し、世界のなかでの日本の貿易や経済の現状と課題を考察する。 ○村落と都市について、村落・都市の立地や発達・機能や、日本の都市の特徴を理解する。 ○都市・居住問題について、世界の都市・居住問題を理解し、その要因と発生のしくみ、問題の解決方法について考察する。 ○生活文化について、衣食住を取りあげ、それらの分布や地域的差異と世界的な画一化について考察する。 ○民族と宗教について、民族と言語、世界の宗教の分布や特徴、生活との関わりについて理解する。 ○現代世界の国家について、国境と領域のきまりやさまざまな国家の分類について理解する。 ○民族・領土問題について、現代世界の民族・領土問題を理解し、日本の民族や領土、世界各地の民族の共生についての課題を考察する。 | |
| | 2 学 期 | 第Ⅲ部 現代世界の地誌的考察 東アジア 東南アジア 南アジア 西アジアと中央アジア 北アフリカとサハラ以南のアフリカ ヨーロッパ ロシア アングロアメリカ ラテンアメリカ オセアニア 問題演習 | | <ul style="list-style-type: none"> ○これまでの既習事項を基礎として、地域ごとの特色を考察し、まとめる。地誌の考察方法については、多様な事象を項目ごとに整理して考察する方法、特色ある事象と他の事象を有機的に関連づけて考察する方法、対照的又は類似的な性格の二つの地域を比較して考察する方法を取り入れる。 ○大学入試センター試験形式の問題演習を行い、知識の定着を図る。 | |
| | 3 学 期 | 問題演習 | | <ul style="list-style-type: none"> ○大学入試センター試験の過去問や直前演習を解くことにより、得点力アップにつなげる。 | |

